



## ●乳幼児健康診査・健康相談

【受付時間】 ☆印…午前9時30分～10時20分、★印…午後1時～1時50分

※対象者には通知します。

内 容	対象となる人（お住まいの地域）	日 程	会 場
★3～4か月児健康診査	平成23年6月生まれ（本庄地域）	10月26日(水)	本庄市保健センター
	平成23年6月～7月生まれ（児玉地域）	11月17日(木)	児玉保健センター
☆9～10か月児健康相談	平成22年12月生まれ（市内全域）	10月26日(水)	本庄市保健センター
★1歳6か月児健康診査	平成22年3月生まれ（本庄地域）	10月24日(月)	本庄市保健センター
	平成22年3月～4月生まれ（児玉地域）	11月16日(水)	児玉保健センター
☆2歳児健康相談	平成21年9月生まれ（市内全域）	10月25日(火)	本庄市保健センター
★3歳児健康診査	平成20年9月生まれ（本庄地域）	10月25日(火)	本庄市保健センター
	平成20年9月～10月生まれ（児玉地域）	11月15日(火)	児玉保健センター

## ●育児相談・学級

【会場】本庄市保健センター

※電話による育児相談は随時受け付けています。各相談・教室の予約は、本庄市保健センター(☎2003)へ。

内 容	対象となる人	日 時	その他	
すくすく相談 (育児・栄養相談、計測)	相談・計測希望の人	10月21日(金) 午前9時30分～11時	定員あり。事前に電話予約してください。	
母乳相談	母乳のことで相談がある人	10月21日(金) 午前9時30分～11時	定員あり。事前に電話予約してください。	
おや親タマゴ	マタニティ エクササイズ	これからママになる人	10月19日(水) 午前10時～正午	先着20人。事前に電話予約してください。
	母乳・沐浴	これからママ・パパになる人	11月19日(土) 午前9時30分～正午	先着20組。事前に電話予約してください。
	栄養	これからママになる人	11月25日(金) 午前9時30分～正午	先着12人。事前に電話予約してください。

## 子宮頸がん予防ワクチンの 予防接種費用の一部を助成しています

5月2日から、任意の予防接種である子宮頸がん予防ワクチンの予防接種費用の一部を市が助成しています。これまでワクチンの供給量などの理由で接種を控えていた人は早めに受けましょう。

**対象** 市内に住民登録（外国人登録）を有する、中学1年生～高校1年生に相当する年齢（平成7年4月2日～平成11年4月1日生まれ）の女子

**接種費用**（自己負担額）

1回 1,600円

※生活保護世帯の人は、受給証を契約医療機関に提示すると接種費用が無料になります。

**接種回数** 3回

※初回接種から接種完了までに6か月間かかります。

※高校1年生に相当する年齢の人は、今年度に限り、平成24年6月30日(土)まで接種期間を延長します（申請期間は、平成24年3月31日(土)まで）。

接種期間を過ぎて接種した場合は、助成の対象になりませんのでご注意ください。

**手続方法** 接種には事前の申請が必要です。本人確認できるもの（健康保険証や運転免許証など）、母子健康

手帳を持参のうえ、本庄市保健センター又は市民福祉課（総合支所1階）までお越しください。

※児玉総合支所で申請した場合、予防接種を後日郵送します。申請から接種までの期間にご注意ください。

**接種方法** 契約医療機関による個別接種

**注意**

・予防接種の効果や副反応等を十分にご理解のうえ、接種を受けてください。

・詳しい内容は、市ホームページ又は本庄市保健センターで確認してください。

・契約医療機関以外で接種した場合は、助成対象になりません。

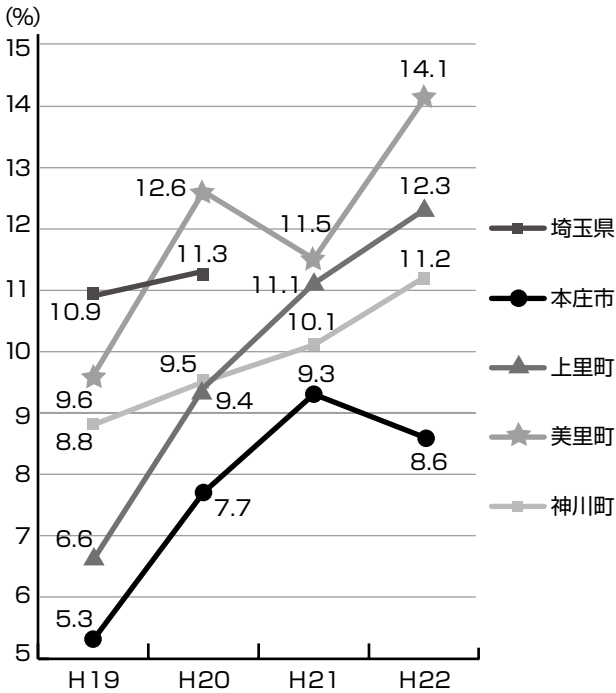
・各予防接種の間隔等を十分に確認し、接種計画を立てて受けましょう。

・国の方針等によって変更が生じることもあります。

**子宮頸がんは、ワクチンによる予防接種と定期的な検診で100%予防できる！**

世界各国では、子宮頸がん予防への意識が高く、アメリカやイギリスでは約80%の女性が定期的に検診を受けています。今や先進国では『子宮頸がん検診を受けることは、女性として当たり前のこと』になっています。

しかし、日本では子宮頸がんの定期検診受診率は24〜25%と、とても低い状況です。さらに、本庄市・児玉郡の現況となると、図①に示すようなどの地区においても10%前



図① 子宮頸がん検診年度別受診率

後と全国平均よりかなり低い受診率となっています。

子宮頸がんは、HPV（ヒトパピローマウイルス）の持続的感染により、時にがんになる可能性のある前がん状態の異形成と進行します。異形成が全てがんになるわけではありませんが、放っておくと数年から10数年くらいで初期がんになる場合があります。これを放置すれば、浸潤がんへと進行していきます。したがって、定期的（1〜2年ごと）に子宮頸がん検診を受けることで、異形成や初期がんの段階で早期発見できるわけです。早期発見できれば100%

0%治療できます。これが確実な予防法となります。

さらに、子宮頸がんには、HPVワクチンという子宮頸がん予防ワクチンまで接種が可能となりました。このワクチンは、子宮頸がんの原因として最も高頻度に検出されるHPV16型と18型の感染を予防するワクチンです。このワクチンの接種により、子宮頸がんの発症自体を約70%予防することが可能です。一昨年12月に日本でも発売され、徐々に接種する人も増えていきます。本年度4月から、中学1年〜高校1年生を対象に公費の補助を受け、子宮頸がん予防ワクチンの接種が始まっています。

このように子宮頸がんは、予防から早期発見まで可能です。子宮頸がんは、20歳代から発症するがんです。早期発見し異形成の段階で治療を行えば、子宮を摘出せずに治療できるので、その後の妊娠や出産にもほとんど影響はありません。子宮頸がんは、自身で防ぐことができる病気なのです。

表①に示すように、本庄市・児玉郡の検診受診率は、10%前後であるにもかかわらず、

表① 本庄市・児玉郡の子宮頸がん検診受診率

	平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度	
対象者数	44,729		44,766		44,705		45,669	
受診者数	率	2,816 6.3%	3,875 8.7%	4,418 9.9%	4,618 10.1%			
集団	率	1,838 4.1%	1,902 4.2%	2,384 5.3%	1,900 4.2%			
	率	897 2.0%	1,973 4.4%	2,034 4.5%	2,718 6.0%			
要精検者数	率	14 0.5%	17 0.4%	43 1.0%	80 1.7%			
精検受診者数	率	10 71%	9 53%	30 70%	49 61%			
がん発見者数	率	1 0.04%	2 0.05%	3 0.07%	4 0.09%			

毎年数名の人に子宮頸がんが発見されています。したがって検診の受診者が増加すれば、更に前がん病変や初期がんが発見される人が増え、子宮頸がんでの死亡率が低下するはずですが、ぜひ、市町村の子宮頸がん検診を利用し、定期的に検診を行いましょ。

## 肺がん・結核検診を 実施します

実施します

前年度受診者と新規対象者には、受診券を4月中旬に郵送しました。受診券が手元にない人で受診を希望する場合は、本庄市保健センターへお問い合わせください。

日時（事前の予約は不要）

①本庄市保健センター会場

日程 11月1日(火)、2日(水)、4日(金)、7日(月)、8日(火)

受付時間 午前8時45分〜10時、午後1時〜2時

②児玉保健センター会場

日程 10月28日(金)、31日(月)

受付時間 午前8時30分〜10時、午後1時〜2時

《①②共通》

対象 40歳以上

検診内容 胸部レントゲン撮影、肺がんの喀痰検査（必要な人のみ）

料金 200円（喀痰検査が必要な人は、別途500円）

※各会場では、大腸がん検診の受付も実施しますので、希望する人は、受診券・料金（500円）と引き換えに、採便容器と検診日程表をお渡しします。